

古謝

自民党公認
公明党推薦
参議院候補



げんた

38歳。未来をつくる即戦力

頒布責任者/比嘉 良尚 那覇市山下町3-24 高良ビルA棟1F 印刷者/丸正印刷株式会社 西原町字小那覇1215番地

これからの沖縄ビジョン
Next50 Okinawa Vision

げんたがめざす **3つの未来**

ご挨拶

今年、沖縄は本工復帰50周年という重要な年を迎えています。
私は、この節目の年に「これからの50年」の沖縄の未来をみんなと描くべきだと考えています。
沖縄独自の自然や文化は、さまざまな分野において「沖縄が日本をひびく時代」となる可能性を秘めています。
これまでに私が国・地方・民間で培ってきた知識や経験、人脉をフル活用し、よりよい沖縄の未来の実現に全力で取り組めます。

古謝 げんた

1 | しなやかで強い経済を持つ沖縄

コロナ禍や原材料費の高騰で、深刻な打撃を受けている沖縄経済の復興を実現します。沖縄の魅力・可能性を最大限に引き出し、社会情勢の変化に対応できる経済政策を促進します。

2 | 誰もがチャレンジできる沖縄

離島や過疎地域の情報通信基盤の充実で、県内外の人材が新たなチャレンジをする環境を整備します。リカレント教育(社会人の学びなおし)の促進によって、あらゆる世代に機会を提供します。

3 | みんなが笑顔でいられる沖縄

子どもも大人も、赤ちゃんもお年寄りも、みんなが笑顔でいられる社会を目指します。子どもの居場所づくりや保育・教育支援によって貧困が連鎖することのない環境づくりに取り組みます。

/プロフィール/

- 1983年(昭和58年)那覇市出身 38歳
- 父は宮古島出身 ◀ 古謝そば
- 那覇市立石嶺小学校・石嶺中学校卒業
- 昭和薬科大学附属高校卒業(26期) ◀ 野球部 5番ファースト
- 2006年3月 東京大学薬学部卒 ◀ 東大沖縄県人会立ち上げ、初代会長
- 2008年4月 総務省入省(旧自治系・国家1種・経済職)
 - ▲ 57年ぶりの自治省系沖縄出身者
- 2008年～2009年 岡山県市町村課
- 2010年～2012年 総務省(情報流通振興課、調整課)
- 2013年4月 内閣官房副長官補付
 - ▲ 官邸付の沖縄振興担当として跡地利用などに従事
- 2014年～2018年 長崎県(観光振興課企画監、国際課長、文化振興課長、財政課長)
 - ▲ 世界遺産を活用した観光振興・離島振興などに従事
- 2019年4月 復興庁参事官補佐
 - ▲ 福島復興の起爆剤、国際教育研究拠点を企画
- 2020年4月～2022年3月 NTTデータ経営研究所
 - ▲ 沖縄のベンチャー企業向け研修事業を企画運営
- 家族は妻と三女一男(中学生～5歳)
- 資格：薬剤師

家族の笑顔が
げんたの活力の源





これからの沖縄プロジェクト
Next50 Okinawa Project

9つの政策

沖縄の未来をつくる

1 沖縄ならではの魅力・可能性を生かした多様な産業の発展

- 新5K経済（観光、健康、環境、海洋、起業）の促進により、社会情勢の変化に対応できるしなやかで強い経済を実現します。
- 情報通信基盤を充実させ、離島を含めいつでもどこでも働ける環境を整えます。
- 沖縄の自然・風土・気候を生かした農林水産業の高付加価値化に取り組みます。



2 コロナ禍・世界情勢の不安定化等による深刻な影響からの復興

- コロナに対応できる医療体制を整備し、対応薬の開発を促進します。
- コロナ禍によって業績が悪化した観光産業、交通関連産業等への適切な支援の継続・拡充に取り組みます。
- 世界情勢の不安定化による資材・原材料の高騰への支援を進めます。

3 これからの沖縄の未来を担う人材育成

- 沖縄のソフトパワーやブランド力向上のため、沖縄独自の文化や芸能、工芸、スポーツの振興に取り組みます。
- どんな世代でも新たな挑戦ができるよう、リカレント教育（学びなおし）や資格取得を支援します。
- 国公立大学への薬学部の新設による薬剤師不足解消と、創薬産業の活性化をめざします。



4 日本一子育てにやさしい島づくり

- 保育士、児童クラブ指導員等の処遇改善に取り組み、待機児童ゼロを支援します。
- 不妊治療への保険適用を踏まえ、望む妊娠・出産が叶えられるよう支援します。
- ヤングケアラーの実態を把握し、適切な支援を実施します。
- 子どもの貧困を連鎖させないために、幼少期から成人に至るまでの保育・教育支援、キャリア・就労支援に取り組みます。



5 沖縄健康長寿復興プロジェクトの推進

- 豊かな食文化や、健康にかかわるテクノロジーを活用し、健康長寿世界一の沖縄を復活させます。
- 西普天間住宅跡地を中心とした国際医療研究拠点構想を推進し、健康産業の集積地をつくります。
- 北部基幹病院の早期整備を支援します。



6 豊かな生活やしなやかで強い経済の基盤となる社会資本整備

- 空港、港湾の機能拡張・強化によって、ヒト・モノの循環を推進します。
- 渋滞解消・観光促進のための定時・高速・長距離の公共交通を推進します。
- 大規模化・甚大化する災害へのハード・ソフト両面での対策を進めます。



7 地域独自の環境・文化・資源を活用した地域振興

- 離島の基幹産業である観光業・農林水産業を守り、稼げる産業をめざします。
- 離島での救急搬送体制の充実や遠隔医療等による離島医療の充実を支援します。
- 国と県と地元市町村が連携し、基地の跡地利用計画を進めます。



8 二度と沖縄を戦場にしない平和な沖縄の維持と基地負担の軽減

- 普天間飛行場の危険性除去は待ったなしであり、現実的な早期の危険性除去方策として辺野古移設を容認します。
- 日米地位協定の改定を求め、合同委員会の議論に沖縄が参加する枠組みの実現をめざします。
- 嘉手納以南統合計画を早期に実現する等、基地負担の確実な軽減を促進します。

9 未来に引き継ぐ豊かな環境・文化、多様性の尊重

- LGBTQや外国人、社会的弱者が住みやすい社会の実現に積極的に取り組みます。
- 豊かな海洋資源や亜熱帯性気候における独特な自然環境を保全し、次世代へ継承します。
- 多世代による未来の沖縄を考えるワークショップを実施し、よりよい未来の実現に向けたロードマップを策定します。



より細かい政策集はコチラ



<https://kojagenta.com/manifest/>